

特別講演

座長 天理よろづ相談所病院 産婦人科 藤原 潔

中腎癌の細胞像と臨床病理

中腎癌 mesonephric carcinoma は中腎管 (Wolffian duct) 遺残 mesonephric remnant から発生する稀な腺癌であり HPV との関連はない (1)。子宮頸部の側壁、後壁に大きな腫瘤を形成し粘膜面に露出していることが多い。他の頸部腺癌に比して体下部に進展しやすい。

肉眼的には頸部に樽状の腫瘤を形成し、剖面は黄白色、充実性の腫瘍である。組織学的には管腔状、乳頭状、索状、充実性、迷路状、小嚢胞状など多彩な増殖パターン像が特徴的である (図1)。時に密な紡錘形細胞の増殖を伴う。しばしば管腔内にPAS陽性硝子様物質をみる (図2)。周辺に中腎管遺残やその過形成が観察されることが多い (図1)。免疫組織学的には CAM5.2, EMA, vimentin, calretinin, CD10, GATA 3 が陽性で PAX8, TTF1, P16 は一部陽性のことが多い。CK20, CEA, ER, PgR は陰性である。稀ならず軟骨肉腫等の肉腫像を伴う癌肉腫 (malignant mixed

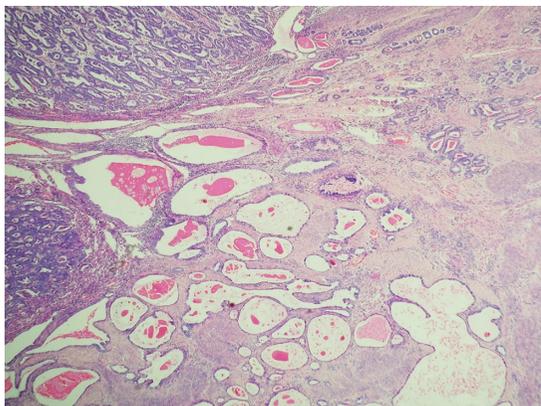


図1. 子宮頸部中腎癌。管状、乳頭状、嚢胞状の増殖を示す。右上方に中腎管の遺残を認める (HE, X10)。

新百合ヶ丘総合病院 病理診断科 福永 真治

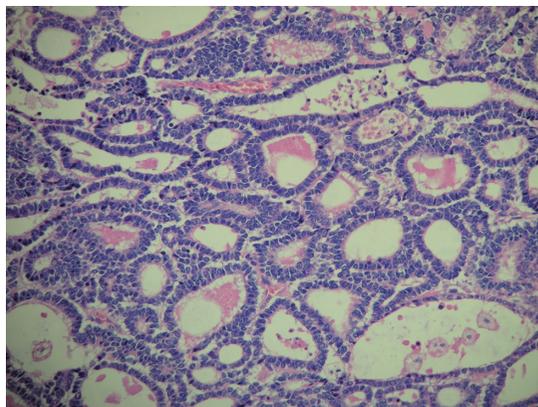


図2. 子宮頸部中腎癌。管状配列と管内の好酸性の物質を認める (HE, x200)。

mesonephric tumor) を認める (2)。

中腎管過形成とは腺の密在、浸潤性増殖、細胞異型より鑑別される。類内膜癌とは多彩な構造パターン、認めない扁平上皮、粘液上皮への分化像、ER, PgR陰性より区別する。高悪性漿液癌では細胞異型がより高度である。

細胞学的には重積性、シート状の細胞集塊、hyperchromaticな類円形核、小型の核小体、比較的乏しい細胞質が観察され、細胞異型は中等度で粘液産生や扁平上皮への分化は無い (図3)。時に甲状腺乳頭癌類似の細胞像やライトグリーン好性の球状構造を認める。特徴に乏しい細胞像であり類内膜癌との鑑別が極めて困難であり、除外診断となる。

予後は報告例が少なく予想困難であるが、他の頸部腺癌に比し概して良好である。長期間後の再発、転移に留意する必要がある。癌肉腫症例は通常の中腎癌に比して予後不良である (2)。

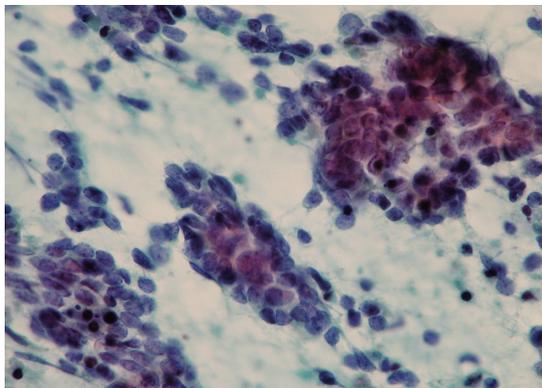


図3. 子宮頸部中腎癌の細胞像。重積性、管状の配列をなし、腫瘍細胞はクロマチンに富む類円形核、小型の核小体を有し細胞質は乏しい (Papanicolaou x 400)。

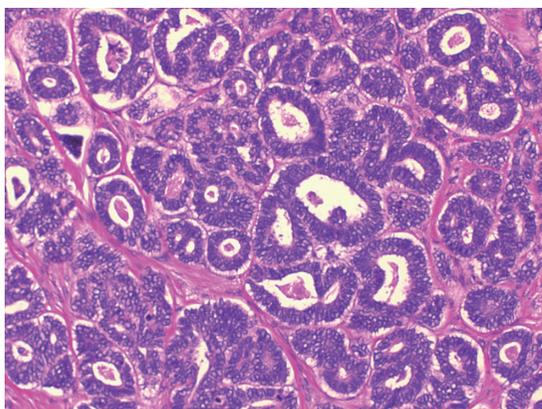


図4. 右卵巣の中腎様癌。管状の増殖を示し管内に好酸性物質をいれる (HE. x 200)。

最近、組織学的、免疫組織学的、分子学的に中腎癌と極めて類似する腫瘍が卵巣、子宮内膜に認められ中腎様癌 mesonephric-like carcinoma として報告され話題となっている (3)。中腎管遺残やその過形成を伴わない。組織学的には中腎癌と同様に管腔状、乳頭状、索状、迷路状、小嚢胞状など多彩な増殖パターン像が特徴的であり、しばしば管腔内にPAS陽性硝子様物質をみる (図4)。免疫組織学的にも中腎癌と類似する。類内膜癌、明細胞癌、漿液性癌などMullerian tumor をしばしば合併する。また、稀ならず内膜症を伴う。組織学的に多彩な増殖パターンや類内膜癌様の細胞

像を示す卵巣癌、子宮内膜癌では中腎様癌を鑑別診断に挙げる必要がある。中腎様癌は基本的には Mullerian carcinoma であり中腎管への分化を伴う腫瘍と推定される。癌肉腫症例 (malignant mixed mesonephric-like tumor) もみられ、腺癌症例に比して予後不良である。

文献

1. Wilbur DC, Colgan TJ, Ferenczy et al. Glandular tumours and precursors. In Kurman RJ, Carcangiu ML et al. editors. WHO Classification of Tumours of Female Reproductive Organs. p.183-201. IARC, Lyon, 2014.
2. Fukunaga M. Malignant mesonephric tumors of the female genital tract: a clinicopathologic study of 14 cases. Mod Pathol 2014; 27:283A in suppl.
3. McFarland M, Quick CM, McCluggage WG. Hormonal receptor negative thyroid transcription factor 1-positive uterine and ovarian adenocarcinomas: report of a series of mesonephric-like adenocarcinomas. Histopathology, 2016; 68:1013-20.